

彩の歳時記

平成三十一年 二月

梅一輪 一輪ほどの暖かさ 服部嵐雪【1654～1707】



嵐雪は芭蕉に「草庵に桃桜あり。門人に其角嵐雪あり」と言われた榎本其角と共に蕉門二哲の一人。寒さの残る中、春の花に先駆けて咲く梅の花は、



昔から人の心を捉えてきました「梅」は、約1500年前の飛鳥時代、薬用の青梅を薫製・乾燥した烏梅(ウバイ)として中国より伝来、今も漢方薬として使用されています。日本の伝統芸術「襖や陶器、着物、絵柄等」のモチーフとして多用。国宝・尾形光琳の「紅白梅図屏風」は紅白の梅、老木と新木の対比が川を挟む斬新な配置、曲線、流水と拮抗が今も人気が高く、美術館の集客率の高い作品。二月頃から咲き始め、熱海や都内近郊にも名所が多く、暖かい日には観梅・吟行も人気。閉じこもりがちな季節、梅文様の衣装などで、出かけ見たいもの。

二月の暦 如月 寒く着物を更に重ねて着る「着更着」に由来。

三日 節分 立春の前日、節を分ける日。豆まきには、魔(ま)滅(め)の意味がある。大田区の池上本門寺は有名人の歳男歳女が豆撒きすることで参拝客で賑わう。

のりまきの日 節分の夜に恵方(歳徳神)一年の福をつかさどる神のいる方位(東北東)に向かい太巻を一気に食べると良いという言い伝えを元に海苔業者が制定。



四日 立春【二十四節気】春立つ日。昔はこの日が正月一日。曹洞宗の寺の門に貼られるお札



「立春大吉」は裏表から見ても同じ字体なので鬼が家に入ってから振り返っても同じなので「この家にはまだ入っていない！」と勘違いをして逆戻りすることから。

九日 漫画の日 漫画専門古書店が制定。戦後、ストーリー漫画の手法を確立し、存命中から

「漫画の神様」と称された漫画家・医学博士・手塚治虫【1928～1989】の忌日。没後二十年。「鉄腕アトム」「リボンの騎士」「ジャングル大帝」など。



十一日 建国記念の日「国民の祝日」「建国記念日」ではなく「記念の日」なのは、

建国された日とは関係なく、単に建国されたということを記念する日であるという考えによる。

十四日 バレンタインデー St. Valentine's Day 世界各地で男女の愛の誓いの日とされる。最初コピーを自認する「モロゾフ製菓本店」があった阪神御影駅には「バレンタイン広場」



十五日 西行忌 旅の歌人、花の歌人とも言われる西行【1117～1189】の忌日。

芭蕉は西行を慕い「旅を重ねて歌を詠み、旅で死んだ生き様」が「奥の細道」に反映。願わくは花の下にて春死なむその如月の望月のころ

十九日 雨水【二十四節気】温かさに雪が雨にかわり、氷がとけ始める頃。

二十三日 皇太子誕生日 浩宮徳仁親王殿下は1960年(昭和35年)に生誕され、59歳。来年は還暦を迎えられ、この日は、天皇誕生日になる。



二十五日 道真忌 東風吹かば匂いにおこせよ梅の花 主なしとて春な忘れそ

平安時代の学者・廷臣で、梅を愛した、菅原道真【845～903】の忌日。藤原氏を抑え、右大臣になるが策謀により失脚、九州大宰府で没。死後、怨霊が雷神と結びつき「天神」に。「天満」は「怒りが天に満ちた」というお告げ。天満宮は道真を祭る神社。

二月の歌 梅は咲いたか 明治時代の俗謡『しよんがえ節』を元にした江戸端唄

小唄・端・長唄は大衆の稽古事として愛され四季折々の風情豊かな文句は粹で情緒的な世界を描写。一時、衰退したが近年、愛好者も増している。歌詞の「梅・桜・柳・山吹」は花柳界の芸妓たちを暗示したもの。梅の花は若い芸妓、桜は上の姐さん、柳はゆらゆらと移り気、山吹(ヤマブキ)は実を結ばない浮気性。



梅は咲いたか 桜はまだかいな 柳やなよな風次第 山吹や浮気で色ばっかり しよんがいな 以下略